

# 了市議公報



<http://www.city.ama.aichi.jp/gikai/>



あま市モデル自動走行車体験試乗会（9月18・19日 七宝焼アートヴィレッジ）

9月定例会のあらまし	2ページ
平成27年度決算審査の概要	3ページ
一般会計補正予算	8ページ
条例制定	9ページ
市政を問う(13議員が一般質問)	10ページ
審議結果一覧	18ページ

# 9月定例会のあらまし

## 平成27年度決算10会計を認定

9月定例会は、8月29日から9月21日まで開かれました。

平成27年度決算認定について、所管の各常任委員会において会計ごとに慎重な審議を行い、本会議において原案のとおり認定しました。

そのほか、市長から条例改正、一般会計補正予算など12件が提案され、すべて原案のとおり可決しました。

また、請願1件、陳情3件を審議し、陳情3件を採択と決定、議員発議の意見書を3件可決し、24日間の会期を閉じました。

### 決

算の認定では、一般会計と特別会計を合わせた歳入総額477億4

821万円、歳出総額458億4245万円を認定。企業会計では、水道事業会計決算および病院事業会計決算を認定しました。(3ページから8ページに掲載しています。)

### 補

正予算は、一般会計で9億9766万円を

追加し、282億4910万4千円としました。追加された内容は、10月から定期予防接種に追加されるB型肝炎ワクチンの予防接種事業費、保育所等における業務効率化推進事業費補助金や児童クラブ費、財政調整基金費および後期高齢者医療特別会計への繰出金などです。また、6つの特別会計に総額5億9311

万2千円を追加しました。(8ページに掲載しています。)

### 農

業委員会の委員の定数を14人、農地利用

最適化推進委員の定数を9人とする条例が制定されました。法改正により、農業委員の選出方法や定数基準が変更され、また、農地利用最適化推進委員が新たに設置されたことなどに伴うものです。(9ページに掲載しています。)

### 五

条広域事務組合規約の一部

が変更されました。組合において共同処理する事務のうち、火葬施設の建設および管理運営に関する事務を行う区域を、本市の旧甚目寺町の区域から、本市の全域とするものです。

### 消

費生活センターの設置・運営に関する事務

を、あま市、津島市、愛西市、弥富市、大治町、蟹江町および飛島村の7市町村で、平成29年4月から共同実施することになりました。これに伴い、津島市が海部地域消費生活センターを設置し、他の6市町村が津島市に事務を委託します。

### 一

般質問は、9月6日、7日に行われ、13

人が登壇し、市の行政全般について多岐にわたって質問が出されました。(質問の内容は10ページから16ページに掲載しています。)

## 平成27年度各会計別決算額

区 分		歳入額	歳出額	
一 般 会 計		278 億 4362 万 9819 円	267 億 2103 万 7148 円	
特別会計	国民健康保険	114 億 0024 万 0825 円	108 億 4505 万 5953 円	
	土地取得	373 万 3746 円	373 万 3746 円	
	簡易水道事業	5176 万 1470 円	4364 万 3446 円	
	市営住宅管理事業	8693 万 1666 円	8562 万 9888 円	
	介護保険	保険事業勘定	49 億 0811 万 9122 円	47 億 8220 万 7710 円
		サービス事業勘定	2881 万 8622 円	2607 万 0578 円
	公共下水道事業	17 億 6601 万 9485 円	16 億 8727 万 0439 円	
後期高齢者医療	16 億 5895 万 9998 円	16 億 4781 万 0107 円		
合 計		477 億 4821 万 4753 円	458 億 4245 万 9015 円	
区 分		収入額	支出額	
企業会計	水道事業会計	収益的収支	8 億 1229 万 1108 円	7 億 2305 万 4764 円
		資本的収支	2 億 3137 万 7275 円	4 億 1783 万 7260 円
	病院事業会計	収益的収支	29 億 1497 万 6191 円	24 億 1004 万 3474 円
		資本的収支	47 億 2068 万 5378 円	47 億 9056 万 2449 円

# 平成27年度 各会計決算審査の概要

### 一般会計

#### 主な質疑

#### 歳入（市民税）

問 あま市民が、他の自治体へふるさと納税をした際は、本市で減税となるが、減税総額は。

総務部長 平成26年度中に、ふるさと納税された市民は、259人。これに伴う平成27年度市民税の減税額は450万3734円。

#### 民生費負担金

問 徴収率は。また、収入未済者への催促状は。福祉部長 保育園運営費負担金97・1%、放課後児童健全育成事業負担金

は99・3%など。未納金額がある間は、毎年保護者へ催促書などを送付している。

#### 個人番号カード交付事業費

問 通知カードの対象世帯数が3万5733世帯とあるが、発送後に返送された件数は。

市民生活部長 通知カードの返送数は、3月31日現在で3581件。

問 個人番号カードの交付者数1434人というのは、申請の何%か。

市民生活部長 個人番号カードの交付者数は、申請の24・2%。

問 予算執行率が55%であるが、なぜか。

市民生活部長 機構側のシステムのトラブルにより、個人番号カードがなかなか発行できなかったことが考えられる。

#### 子ども医療費

問 中学生通院費3分の2助成分の医療費総額は。市民生活部長 医療費総額は、1901万4759円。

問 中学生通院費の申請が、26年度6518件から27年度1万3125件となっている。昨年度の2倍となった理由は。

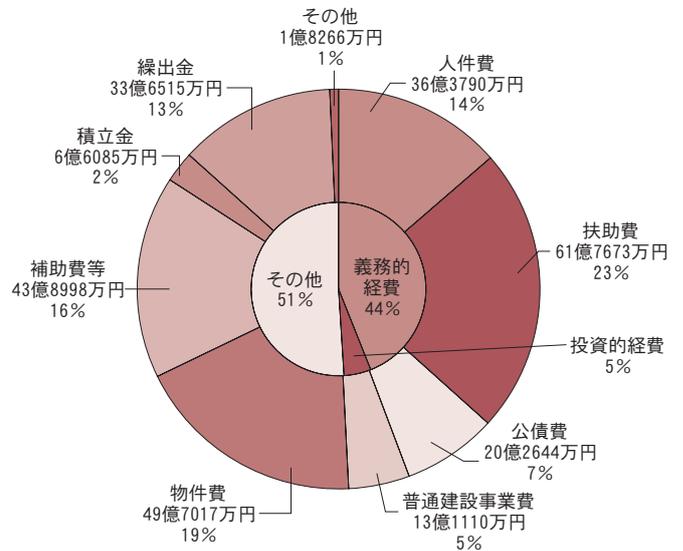
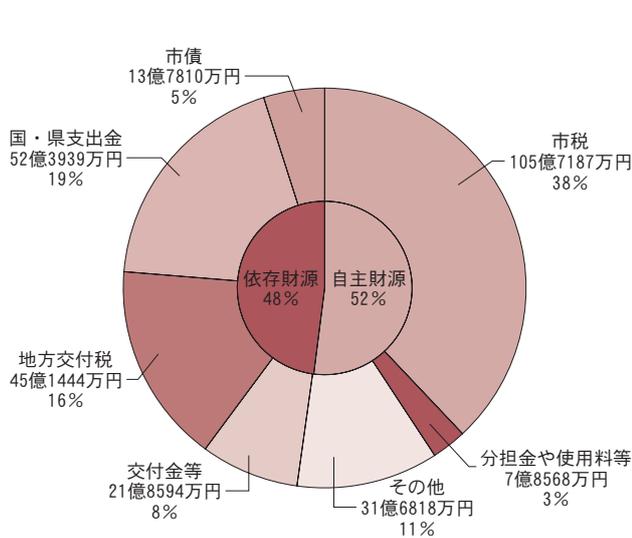
市民生活部長 施行から1年が経過し、広報やホームページなどでの周知により、償還払いの制度が浸透してきたこと、また、平成27年度以降の申請で、26年度分と27年度分をまとめて申請された方が多くみえたことが要因と考えている。

（5ページにつづく）

## 一般会計決算の内訳

**歳入 278 億 4363 万円**

**歳出 267 億 2103 万円**



用語	解説
自主財源	市が自主的に収入できる財源
依存財源	国や県の意思によって定められた額を交付される財源
地方交付税	公的サービスに格差が生じないよう、国が地方公共団体の財政力を調整するために交付するもの
国県支出金	国や県からの補助金など
市債	市が歳入の不足を補うために発行する債券
義務的経費	支出が法令などで義務付けられ、任意に削減できない性質の経費
投資的経費	各種社会資本整備など、支出の効果が長期にわたる経費
扶助費	障害者福祉や老人福祉、児童福祉など、社会保障制度の一環として、対象者に対して支給される経費
公債費	市が借り入れたお金の返済に使われる費用
普通建設事業費	道路、学校、公園などの公共施設の建設や用地取得などに必要な経費
物件費	人件費、扶助費、維持補修費などを除く、支出の効果が短期間で終わる費用
補助費等	各種団体に対する助成金や一部事務組合への負担金など
積立金	基金などに積み立てるための費用
繰出金	一般会計と特別会計、または特別会計間で支出される経費

(3ページからつづく)

## 地域子育て支援拠点事業費

**問** 七宝地区には、子育て支援センターがなく、甚目寺地区は、つどいの広場がないが、なぜ3地区で行われていないのか

**子育て支援課長** 七宝地区では、つどいの広場を利用していただいております。今後、関係部局と協議し、子育て支援センター等の研究をしていく。

甚目寺地区のつどいの広場については、現段階で、実施する予定はない。

## 保育園費

**問** 遊戯室が保育室になっっている保育園はどこか。

**福祉部長** 現在、遊戯室を仕切るなどして保育室として使用している園は、篠田保育園、萱津保育園、

新居屋保育園、大花保育園の4園。

**問** 事故防止については、子育て支援課長 4カ所の園については、園児の安全、安心が最重要課題と考え、施設整備、ロッカーや手洗い場などを設置し、安全な保育園運営に努めている。

## 児童クラブ費

**問** 賃金職員は何人か。また、管理体制は。

**福祉部長** 七宝地区33名、美和地区45名、甚目寺地区71名の計149名。シフト制で、タイムカード、出勤簿などで管理している。

## 土地区画整理事業費(木田郷南地区)

**問** 進捗率が15%となっているが、あと何年ぐらいで終了する計画か。

**建設産業部長** 事業計画における完了予定年度は、平成31年度となる。

## 木造住宅耐震化促進費

**問** 当初予算比21%、改修3件、シェルター設置1件であるが、この事業の啓発、普及は。

**建設産業部長** 広報、ホームページなどの情報提供や、総合防災訓練会場での啓発ブースの設置などにより、制度の啓発、普及を行っていているが、内容を精査し、さらなる充実に取り組んでいく。

**問** 27年度から新設した耐震シェルター設置費の補助について、対象は。

**都市計画課長** 旧耐震基準で建設された木造の住宅で、耐震診断の結果、数値が1・0未満であり、耐震化が困難な方を対象としてシェルター設置を

していただくよう推進している。

**問** 耐震改修費の補助について、賃貸物件でも対象となるのか。

**都市計画課長** 木造住宅であれば、アパートでも補助対象となる。

## 都市緑化推進事業費

**問** 愛知県の「あいち森と緑づくり事業」を活用し、本市では、どのような緑化が行われたのか。

**建設産業部長** 緑の街並み推進事業として、民有地における樹木の植栽などによる緑化、芝生による駐車場緑化で、面積として194・14平方メートルの緑化活動に助成を行った。

## ふるさと寄附金推進費

**問** 決算額1208万9310円のうち、返礼品はいくらか。

**総務課長** お礼品、郵送料も含め、940万902円。

**問** 件数の多い寄附金の額、お礼品の価格帯は。

**総務部長** 寄附金の価格帯は、3万円が最も多く450件、次に1万円で401件。また、お礼品の価格帯は、1万円コースのものが最も多く486個、次に3万円コースのものが430個。

**問** 寄附件数881件のうち、市内在住の方からの寄附件数および金額は。

**総務課長** 32人に寄附をいただき、額は88万7730円。

**問** ふるさと納税支援サービスの内容は。

**総務課長** ふるさとチョイスというインターネット専用サイトであま市の返礼品の情報を掲載している。また、寄附の申込みをインターネットから行うことが可能で、クレジット決済ができる仕組みを構築している。

## プレミアム付商品券発行事業

**問** 販売総額4億円のうち、使用されたのは。

**建設産業部長** 販売総額4億円、20%のプレミアム分を合わせて、4億8千万円の商品券を発行。利用実績は、4億7921万4千円で、利用率は99・84%。

(6ページにつづく)

## 防災情報 通信システム 運営費

**問** 水防対策支援業務委託の内容は。

**総務部長** 本市の既往災害履歴と市内および近隣区域の地域災害特性、過去の配備体制や被害を基に、24時間体制で気象状況をリアルタイムでデータ収集し、雨量や水位、水防体制指標などの情報をウェブシステムなどにより提供してもらい、災害時の迅速な対応に役立っている。

## 消防団運営費

**問** 消防団員343人だが、定員充足率は。

**総務部長** 定数は、357人。平成27年度の消防団員は343人で14人不足し、充足率は96%。

## 施設管理費 (児童遊園)

**問** 対象の広場は何カ所で、修繕したものはどれくらいあるか。

**福祉部長** 81カ所のうち、対象の広場は47カ所。修繕したものは、遊具など62点。

## 公用車青色回転灯設置費

**問** 公用車使用で回転灯を点灯できる条件は。

**総務部長** 自動車1台に2名以上乗車していること、そのうちパトロール実施者証を所有している者が1名以上乗車する必要がある。

**問** 公用車による青色回転パトロール体制が整うのはいつ頃か。

**安全安心課長** 平成27年度から3年間で全職員がパトロール実施者証を取得する計画で、平成29

度には全職員が取得する予定。より幅広く充実したパトロールが行えると見込んでいる。

## 地域防犯灯設置費補助金

**問** LED防犯灯の補助件数370灯のうち、新設と老朽化による取り換えの内訳は。

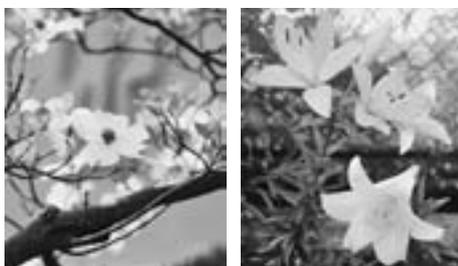
**総務部長** 新設が43灯、老朽化などの取り換えが327灯。

## 市制周年 事業費

**問** 市の花「ゆり」、市の木「ハナミズキ」が決定したが、どのように広めているのか。

**企画政策課長** 市のイン스타그램、広報やホームページに写真を掲載し、PRしている。今後は、文化会館にハナミズキを植樹したり、市主催のイベントでゆりの球根を記

念品として配布するなど  
の形を考えている。



市の木 ハナミズキ 市の花 ゆり

## 使用済小型電 子機器等回収 事業

**問** 専用ボックス購入費として、170万1千円計上されているが、設置場所はどこか。

**環境衛生課長** 市内の設置店は、本市の指定ゴミ袋を販売している24時間営業のコンビニエンスストア37店。この他では、甚目寺庁舎敷地内のリサイクルステーションでも回収を行っている。

## 高齢者在宅福 祉サービス事 業費

**問** 緊急通報システム委託料における通報件数は、高齢福祉課長 通報件数は、1962件。

**問** 老人福祉電話の開通条件、通信費は。

**高齢福祉課長** 低所得のひとり暮らしの高齢者などを対象に加入電話の貸与を行う事業であり、通話料、回線使用料などが個人負担となる。

## 討論(要旨)

### 【一般会計決算】

#### 【反対討論】

**野中幸夫** 収納対策では、生活保護の受給者に過去の市税などの催告書を送付し、納税を迫っている。生活保護費は、税の滞納

があっても差し押さえすることができないものであり、健康で文化的な最低限度の生活のために、憲法が保障しているものである。この対応は、市民の生活を顧みない、許すことができない内容である。また、単独土地改良事業費では、当初の計画が農地の舗装であったが、排水機の機能低下に伴う修繕をしている。これは、議会議決の趣旨に反するものであった。

そして、子ども医療費の中学卒業までの完全無料化には背を向け続け、現行の制度では、十分機能していない。さらに、マイナンバー制度では、個人番号カードの交付がシステムの不具合で遅れており、制度のずさんさと費用のさらなる増大が予想されている。以上、住民にとって評価できないことが多く、反対する。

## 【賛成討論】

### 後藤哲哉

新たなまちづくりのために、合併後大きな課題であった本庁舎整備の方向性の確立や新あま市民病院の開院、給食センターの統廃合、コミュニティバスの試行運行開始、まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定するなど、厳しい財政状況の中、積極的また効率的に各分野の計画を進めた内容の決算といえる。

安全、安心の面では、地震、津波のハザードマップ作成、総合防災訓練の規模拡大、また、名鉄七宝駅自転車駐車場に防犯カメラの設置などを実施している。健康福祉の面では、健康マイレージをはじめ、さまざまな健康事業に加え、各種がん検診の受診率の向上に向けた健康管理システム構築、児童クラブの定員、施設の拡充も行って

いる。教育・地域活性の面では、学校支援アドバ

イザーの配置や学校の環境改善、商工会との共催によるプレミアム付商品券の発行、ふるさと寄附金制度を利用したあま市のPRを実施している。以上の点から、総合的に評価できる。

## 採決結果

賛成多数により、原案のとおり認定。

## 国民健康保険特別会計

## 討論(要旨)

### 【反対討論】

#### 亀井川参生

国保の加入者は、自営業者、農業者、会社をリタイアした年金生活者、派遣社員やアルバイトなどの非正規雇用者、無職の人など、収入の少ない人が多く加入し

ている。国保は、国民皆保険制度を支える大切な制度にもかかわらず、国の支出金は決算収入済額114億円の21・86%しかない。そのため、収入の割に高い国保税になつており、加入世帯の19・38%の世帯に滞納が発生している。国はもつと支出金を増やし、収入の低い世帯の国保税を引き下げられる環境を整えることを求めて、反対する。

### 【賛成討論】

#### 森耕治

国民健康保険特別会計は、年々増大する医療費負担により、今後極めて厳しい財政状況が予想され、国民健康保険の事業運営には大変苦慮しているものと認識している。

そのような状況の中、医療費抑制のためにさまざまな調査が行われ、予防接種や健診等の予防医療にも努力し、市民の健

康を確保する意味でも適正な会計になつている。

今後は、被保険者の減少などから税収減が想定されており、安定した財政の運営を行つていくとの答弁もあつた。国民健康保険事業の運営健全化に重点を置き、医療費の動向を把握し、健全な財政運営に一層努力されることを要望し、賛成する。

## 採決結果

賛成多数により、原案のとおり認定。

## 介護保険特別会計

## 討論(要旨)

### 【反対討論】

#### 野中幸夫

昨年から、地域支援事業に移行していく中で、特別養護老人ホ

ームなどの入所者に対する食費、居住費も縮小されたため、負担が倍になり、生活が成り立たない方もいる。本会計では、65歳以上の方の保険料が昨年値上げされており、介護保険料を払ったら手元に生活費が残らず、介護サービスが受けられない高齢者もいる。

全ての高齢者から保険料を徴収、値上げをして、負担ばかりが重く、いざというときに使うのが困難な仕組みとなつており、誰のための制度であるかと考えざるを得ない状況であるため、反対する。

### 【賛成討論】

#### 近藤陽一

介護保険制度の大幅な改正に伴い、介護利用者にとつて厳しいサービス内容となつている。しかしながら、介護予防事業により、生活機能の維持向上や機能低下の早期発見、予防を行い、自立した生活の維持およ

び要介護状態の防止に寄与していることは評価できる。また、認知症高齢者の増加も予想されることから、認知症初期集中支援チームを設置し、地域に密着したケア体系が構築された。

今後も、地域包括支援センターを核とした医療、介護、予防、住まい、生活支援が一体的に提供できる地域包括ケアシステムの構築達成に向け、さらなる充実をしていくことを切望し、賛成する。

## 採決結果

賛成多数により、原案のとおり認定。

(8ページにつづく)

(7ページからつづく)

## 病院事業

### 会計

## 主な質疑

**問** 入院患者数および外来患者数の減少原因は。

**市民病院事務局長** 平成27年3月に内科医師1名が退職、4月にも当時副院長の内科医師が退職したため、入院患者数に大きく影響したこと、また新病院へのMRI機器移設に伴う検査業務の停止や、移転に伴う救急受け入れの停止、外来診療の休診など移転時期の診療制限が影響したものと考えている。

**問** 患者数の減少による減収額はどのくらいか。

**市民病院事務局長** 患者数の減少により、入院が

1億338万円の減収、外来は、1518万円の減収となった。

**問** 企業債について、公立尾陽病院時代の未償還残高がまだ多くあるが。

**市民病院事務局長** 合計で1億5361万3469円の未償還残高があるが、平成29年度をもって償還が完了する。

**問** 一般会計からの繰入金合計は約19億円。前年度から増加した理由は。

**市民病院事務局長** 新病院の開院に向けた移転費用や医療機器および備品の整備費用、新病院の施設管理費、旧病院の解体・設計費用が主な要因であるが、さらに補正予算において経営安定化に要する負担金として、平成27年度限りの繰入金があったため。

**問** 医業収益は、予算と比較し約7億6千万円の未達成であるが、今後の見通しは。

**市民病院事務局長** 新病院への移転による患者数の減少から収益目標も未達成となったが、平成28年3月に策定したあま市民病院改革プランに基づき、救急受け入れ体制の改善や地域包括ケア病棟の開設など、着実に経営改革に取り組んでいるところである。

## 採決結果

賛成多数により、原案のとおり認定。



# 一般会計補正予算

財政調整基金費	9億5963万4千円
後期高齢者医療特別会計繰出金	2143万2千円
予防接種事業費	879万3千円
保育所等における業務効率化 推進事業費補助金	300万円
施設管理費（児童クラブ費）	262万8千円など

平成28年度一般会計補正予算（第4号）は、歳入歳出それぞれ9億9766万円を追加し、総額を282億4910万4千円とするもので、全員賛成により原案のとおり可決されました。

## 主な質疑

**問** 保育所における業務効率化推進事業費補助金とはどのような事業か。

**福祉部長** 事業の内容は、保育士の業務負担軽減を図るため、ICT化推進のための保育業務支援システム導入に必要な経費の一部を市内の私立保育園3園に対して補助する

## 採決結果

全員賛成により、原案のとおり可決。

ものである。

補助金の額は、1施設当たり100万円が上限となつているため、3園分で300万円を計上している。



# 第1回臨時会 (8月9日)

## 農業委員および農地利用最適化 推進委員の定数条例を可決

### 主な質疑

**問** 農業委員、農地利用最適化推進委員は、どのような仕事をするのか  
**建設産業部長** 農業委員は、農地の権利移動や転用の許可に対する意思決

定、農地利用最適化の推進に関する指針や活動計画の作成などを行うことが主な役割となる。農地利用最適化推進委員は、担当区域での担い手への農地集積や農地パトロールなどの現場活動を行うことが主な役割となる。

**問** 農地パトロールの内容について。  
**産業振興課長** 耕作放棄地や不法転用、遊休農地など現場を見ていただくのが主な仕事となる。

**問** 従前と比べ、1人で担当する区域はかなり広がると思うが、適正に業務が行えるのか。  
**建設産業部長** 農地利用最適化推進委員の活動区域は、旧区分および大字区分に基づいた9区域で、面積は平均108ヘクタール。法の基準では、1人当たりの担当面積は

100ヘクタール以上と示されていることから、この基準を踏まえつつ、委員の負担軽減にも十分考慮しており、適正で効率的な活動ができると考えている。

**問** 今回の法改正では、改革の一つに、女性・青年も積極的に委員へ登用するところがあるが、本市ではどうか。

**建設産業部長** 農業委員、農地利用最適化推進委員について、女性や青年の登用も含めて考えている。  
**採決結果** 賛成多数により、原案のとおり可決。

## あま市長および副市長の 給料減額条例を可決

市職員3名が勤務時間中に長時間職場を離脱し、公務の運営に支障を生じさせていたことが判明し、7月28日付けで減給または戒告の懲戒処分が行われました。この処分に関連し、第1回臨時会が開催され、職員の不祥事に対する責任と市民の信頼回復を図ることを目的に、市長と副市長の給料（9月支給分）について10分の1の減額措置を行う条例が提出されました。

### 主な質疑

**問** 今後、職員をどう教育していくのか、市長の考えは。  
**市長** 今後も引き続き、市民の役に立つところを目指して、よりよい組織

よりよい市役所の体制づくりをしていきたい。

### 討論(要旨)

**【反対討論】**  
**亀卦川参生** 今回の処分については、新聞にも報道され、多くの市民も存じのことである。

市長、副市長の責任という点で言えば、市の職員は、8万8千人全ての市民に対する奉仕者としての責任があり、その自覚を常に促していく教育への責任も含まれている。

このことがきちんと行われてきたのか疑問である。特に市長への処分が減給10%、1カ月では軽過ぎ、最低でも処分をされた職員と同じでなければならぬと考える。

**採決結果** 賛成多数により、原案のとおり可決。

# 市政を問う



佐藤 貞夫 議員

**問** 下水道計画の進捗状況と今後の計画は。  
**上下水道部長** 全体計画に対する整備率は、平成27年度末で28・3%。整備面積は、平成25年度10

**問** 下水道の接続率を地  
点を、昨年度策定したアクションプランに沿って、市街化区域内の整備を最優先して進めていく。

**問** 現在、受益者負担金  
工事説明会の開催や広報およびホームページなどで接続率の向上に努めていく。

の削減など創意工夫が必要で、コンセッション方式の導入も視野に入れ、

へクター、26年度27ヘクター、27年度21・9ヘクターと推移し、限られた予算の中で、効率よく整備を進めている。今後は、長期的な将来人口の見通しや投資効果、効率性などの総合的な観点から、

**上下水道部長** 平成28年4月1日現在、53・3%。地区別の接続率は、七宝地区60・9%、美和地区34・2%、甚目寺地区が56・3%。未接続者に対しては、接続促進のため文書を送付する。また、

**上下水道部長** 平成27年度現年度分の収納率は97・9%、平成28年度現年度分の収納率は8月末時点で約88%。今後は、経営・財務状況の把握が必要となり、今年度より公営企業会計方式導入に向け準備を進めている。将来的には維持管理費用の削減など創意工夫が必要で、コンセッション方式の導入も視野に入れ、

## あま市公共下水道計画について

区ごとに。また、推進策は。

の収納率は。また、今後の事業運営については。

検討していかねばならないと考えている。



下水道の工事

# 13議員が質問

**佐藤 貞夫** 議員(10ページ)  
あま市公共下水道計画について

**亀卦川 参生** 議員(11ページ)  
巡回バス 住民の声生かし本格運行を

**森 耕治** 議員(11ページ)  
市内のさまざまな見守りについて

**松下 昭憲** 議員(12ページ)  
市職員の組織体制と仕事に対する意識

**岩本 一三** 議員(12ページ)  
議員の質問等に対する取り組みについて

**野中 幸夫** 議員(13ページ)  
組み体操を考える

**山本 雄一** 議員(13ページ)  
子ども・子育て支援について

**橋口 紀義** 議員(14ページ)  
あま市の福祉施策充実について

**足立 詔子** 議員(14ページ)  
住民サービス向上の取り組みについて

**八島 進** 議員(15ページ)  
職員懲戒処分関連について

**林 正彦** 議員(15ページ)  
あま市民病院について

**後藤 幸正** 議員(16ページ)  
洪水対応、排水対策について

**柏原 功** 議員(16ページ)  
がん検診、特定健診の受診率の向上へ



森 耕治 議員

高年齢福祉課長 現在の仕組みの中、危機一髪で命を取りとめたケースもあった。

高年齢福祉課長 現在の仕組みの中、危機一髪で命を取りとめたケースもあった。

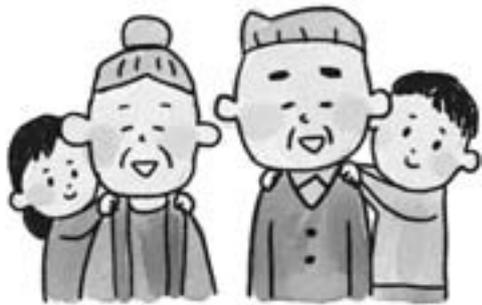
高年齢福祉課長・土木課長 広報やホームページを活用し、周知を図っていく。市長 職員への周知徹底、また、情報発信も見直し

問 現在、ひとり暮らしの高齢者に対して、どのような見守り体制があるか。効果は。

協定を新聞販売店、金融機関および郵便局、電気、ガス、水道のライフライン事業者、また配食、宅配事業者や生鮮食料品店とも協定を締結しているが、今後も事業者に呼びかけ、ネットワークの拡充に取り組んでいく。

問 民間企業の見守り商品を購入する際、一部助成金を検討する考えはないか。

土木課長 今の状況に合った内容で精査し、今後、本市と郵便局とで覚書の締結に向けて協議をしていく。



## 市内のさまざまな見守りについて



市の巡回バス

## 巡回バス 住民の声かき本格運行を



亀卦川 参生 議員

問 巡回バスについて、住民との意見交換会が行われているが、実施状況、参加人数は。また、どのような意見があったのか。

問 1便当たりの利用者数は、平均2・2人である。利用者数については、どう考えているか。

問 近隣市町村の巡回バスのデータがあるが、意見交換会で出された意見を

生かし、今以上に利用していたら、市内全域で巡回バスを走らせる方向で検討してもらいたいと思うが。

体は10月開催)。また、参加者は71人で、車両を小型化し細い道路も運行してほしい、ルートを増やしてほしい、運行日・時間を拡充してほしいなどさまざまな意見があった。

見交換会でなぜこの資料が渡されていないのか。企画政策課長 今後は、意見交換会の場で配布したいと考えている。

企画政策課長 本格運行、もしくは他の方法等については、秋に公共交通会議を開催し、ルート等の変更を検討する。また、その状況でデータをとりたいと考えている。

企画財政部長 5団体から申請があり、4団体と実施している(残り1団

認識している。

状況であった。

変更に検討する。

# 市の組織体制と仕事に対する意識

**問** 前回の質問で指摘した課長について、勤務中の外出はなくなったが、今度は毎日、携帯電話ばかり長時間しているが、**総務部長** 本人に確認し、



松下 昭憲 議員

事実であれば注意する。**問** 彼の昇級に対し、当時の適切な判断であったというが、何回も上がるほど、日頃の態度がよかつたのか。**早川副市長** 勤務評定で下位の判断ではなく、昇格の基準に合致する評定があり、その時々々の適切な判断であった。**問** なぜ、打ち合わせにこの課長だけが自家用車

を使用しているのか。**市民サービスセンター長**

職務を円滑に進めることを考慮し、自家用車の使用を承認した。**問** 朝から夕方まで1日で2000キロ走っていたり、出発時間やメーターなどの記録が何もなく、後日にまとめて運転日報を書いていたりするようだが、このような公文書が通用するのか。**小出副市長** 1日で走れるような距離ではなく、

出張命簿は、訂正して提出している。

**問** 給食センターや本庁舎建設など、箱物ばかり、どんどん新しくなるが、職員の教育をもっとしっかりやってもらわないといけない。市民に安心してもらえるあま市をつくってもらいたい。

**市長** 指摘されたことについては調査をし、今後、あま市ならではの組織、そして、市民の皆さんに信頼される組織にしてい

くことを約束する。



議会に出席する市議会議員

## 議員の質問等に対する取り組みについて



岩本 一三 議員

**問** 議会の一般質問等に対する答弁体制は、どのようになっているか。**総務部長** 庁内で開催する一般質問検討会においての意見を踏まえ、想定

の答弁書を作成し、責任を持つて答弁するとともに、真摯に受け止め、取り組んでいる。**問** 今回、ふるさと納税関係で事務処理の誤りがあり、全員協議会での謝罪、さらに新聞でも報道がされた。昨年の6月議会で、関連する質疑をしたが、閉会后に内容の精査、調査を行ったのか。**総務部長** 昨年の議案質疑において、あま市民が市外へ寄附された件数について質問があったが、

7月に件数把握を兼ねた課税状況調べを電算会社に委託していたため、手作業の指示は行わなかった。**問** 今回、12件のミスが出たが、3年、4年さかのぼって過誤納で還付できるのか。また、市長は、議会閉会時に「議員から承った案件については十分精査し、市政運営に反映していく」と言われている。実際、反省会などをやっているのか。

**税務課長** 今年度の予算で、過誤納金については全て還付することができると考えている。**早川副市長** 議会での案件は、問題提起も含めて協議、検討を行っている。**市長** 今回、寄附金の処理の仕方を深く反省し、今後の再発防止に努めていきたい。



放課後児童クラブの様子

## 子ども・子育て支援について

**問** 放課後児童クラブの潜在的な待機児童の把握を検討しているか。  
**福祉部長** 今後は、保護者からの電話、窓口での相談があった際に、氏名を聞くなど記録に残し、



山本 雄一 議員

潜在的な待機児童の把握に努める。  
**問** 文科省・厚労省の通知における①児童クラブ運営は教育委員会と福祉部局の双方が責任を持つ②学校側との協議③余裕教室の活用計画、その利用状況等の公表など検討の透明化を図るといった点はどうなっているか。また、例えば1階の職員室と2階の図書室等を入れ替えて使用できるようにするなど、踏み込んだ協

議をしているか。  
**教育長** 実施主体は、子育て支援課で、教育委員会は学校施設利用という形で責任を負っている。児童クラブを学校内で実施すると困るといった学校側の先入観を払拭する努力をしていく。余裕教室は児童数の変動など、児童クラブになかなか持っていけない。1階に一番使える教室をあけられないのが事実。放課後子ども総合プランを少し

でも前に進めるよう教育委員会としても努力する。  
**問** 夏休みだけでも待機児童解消のため児童クラブの定員増を検討してほしいが、市長の見解は。  
**市長** 公共施設等総合管理計画の面からも、また総合教育会議においても学校施設の活用を協議しながら、児童クラブの拡充を図っていききたい。(次の質問もしました)公共施設等総合管理計画について

## 組み体操を考える



野中 幸夫 議員

**問** 市教育委員会は、文部科学省が出した「組体操等による事故の防止について」の議論をどのように行っているか。この指針は、組み体操が確実に安全な状態で実施できるかどうかを確認し、で

きないと判断された時は実施を見合わせるというものであるが。  
**教育部長** 愛知県からの組体操における事故防止についての通知に基づき実施するよう、平成28年1月および4月の校長・教頭会議で、教育長より指示・指導を行った。  
**問** あま市での組み体操による事故は、平成23年から27年で9件報告されている。校長会等で指導しているというが、教育

委員会として、子どもたちの危険という問題について、真剣に向きあうことが必要ではないか。  
**学校教育課長** 9月の教育委員会で、組み体操の教育的意義や安全に対する意見交換を行いたい。  
**問** 今年は、3つの学校でタワー型の組み体操が予定されている。小学5・6年生が3段タワーとなると、2メートルの高さになる。例えば、大人が2メートルの高さで仕事

をすると、労働安全衛生規則で高所作業となり、墜落防止策が必要になってくる。子どもたちの安全な組み体操のためには、専門家の意見や専門家を交えた議論が必要ではないか。  
**教育長** 専門家を交えた議論が望ましいと思っ



運動会での組み体操の様子



美和保健センター

## あま市の福祉施策充実について



橋口 紀義 議員

**問** 本市のがん検診率と今後の課題について。

**市民生活部長** 27年度の受診率は、胃がん15・2%、肺がん19・2%、大腸がん23・3%、乳がん21・8%、子宮がん17・

4%。乳がん、子宮がん検診は、国の補助を得て特定の年齢の方に無料クーポンを郵送しているが、受診率が下降傾向。全てのがんにおいて受診率の向上が必要である。

**問** 依然として胃がんや肺がんの罹患者は多い。ピロリ菌除去推進や子供に対するがん教育の推進状況はどうか。

**健康推進課長** 胃潰瘍や十二指腸潰瘍などの方には、ピロリ菌除去が有効

周知に努めていく。

**教育部長** 政府の基本計画を基に、県が作成したリーフレットの配布や医師による出前講座を実施

小学5・6年の体育の中で飲酒、喫煙などによる健康への影響や病気予防の学習を行い、中学校では保健体育でがんについてのパンフレットの活用や薬剤師の話など、がんの正しい知識の習得を図っている。

**問** 発達障がい児の早期

発見、早期療育について、何歳児検診を推進しているのか。保護者へのサポートはどうか。

**市民生活部長** 乳幼児健診、子育て相談などで早期発見に努め、療育事業に参加を促すとともに関係機関につないでいる。

**問** 出産直後の母親へのケアは。  
**市民生活部長** 産後ケアに対応する体制づくりを進めていく。

## 住民サービス向上の取り組みについて



足立 詔子 議員

民の声や提案などの公表について問う。

**問** あま市の業務改善の取り組みについて、市役所に原因がある正当な苦情や要求を全庁的に把握し対処しているのか。市

**企画財政部長** 本市の取り組みは、第二次行政改革大綱により事務事業の見直しを行い、効率的な事務事業への再編を全庁的に進めている。市民からの意見は、ウェブサイトや提案箱、電話等で対応をしている。これらの意見は、担当課に直接届くものを除き、企画政策

課にて内容を確認し、担当課より回答をしている。内容については、取りまとめているが、市民には公表していない。公表については、今後調査研究していく。

**問** 接遇、特にファーストタッチが重要では。

**企画財政部長** 親切丁寧な対応、言葉遣いなど、接遇が大変重要なことであると考えている。8月に接遇マニュアルを作成したが、今後も市民の立

場に立った接遇を実施していくとともに、さまざまな機会を通して徹底していきたい。

**市長** 多様化する市民のニーズに、どのように応えていくかが課題である。市民からのクレームに献身的に即対応し、問題点についてはいろいろな角度から検証をする。それが市民からの信用を得ることであり、今後のあま市、行政に対する市民からの協力につながる。





林 正彦 議員

**問** 業務量は、目標と比べて現状はどうか。  
**市民病院事務局長** 目標は1日平均の入院患者数は89人、外来患者数は350人。現状、1日平均の

**問** 経営改善についてどうか。  
**市民病院事務局長** 救急医療体制の整備により、救急の受け入れ増加に取り組む、7月の受け入れ件数79件、8月は101件。患者紹介率の向上に関する取り組みは、施設

**問** 今年度9月より2度にわたる病床再編計画の現状と見通しは。  
**市民病院事務局長** 病床再編として、地域包括ケア病床45床は予定どおり開設、受け入れを開始。平成29年度より回復期リハビリテーション病棟45床の開設を計画。相当数の医療職の増員が必要で、状況を見極めながら運営効率の高い病床編成とし

**問** 患者満足度について。  
**管理課長** アンケート調査を実施、その結果を踏まえ、さらなる満足度向上に向け、取り組む。  
**問** 経営形態の見直しについて、現状の認識は。  
**市長** 指定管理者制度の導入も視野に入れながら、今後の市民病院に対して考えを新たにしている。一般会計からの負担金10億円を既に超えているので、決断を迫られている。



あま市民病院

## あま市民病院について



あま市役所本庁舎

## 職員懲戒処分関連について



八島 進 議員

**問** 総務部職員の処分内容について①減給3カ月間、給与月額10分の1の金額は。②減給3カ月間の根拠は。③6月定例会で議員が指摘した職場不在時間と市の調査結果

などへ訪問、営業活動を強化している。  
**問** 今年度9月より2度にわたる病床再編計画の現状と見通しは。  
**市民病院事務局長** 病床再編として、地域包括ケア病床45床は予定どおり開設、受け入れを開始。平成29年度より回復期リハビリテーション病棟45床の開設を計画。相当数の医療職の増員が必要で、状況を見極めながら運営効率の高い病床編成とし

に違いがあるが、どのような理由か。④調査方法は。⑤再び、不良・不謹慎行為があれば免職も考えられるが、心底反省しているのか。⑥管理者はなぜ見過ごしたのか。  
**企画財政部長** ①詳細金額は公表できないが、課長級平均月額は約40万円、その10分の1の3カ月分では、約12万円。②非遵行を行った課長職の職責、動機、他の職員への影響および他の2名

(懲戒処分)への主導的立場を考慮した。③職務専念義務違反に当たる時間数の特定には困難があった。④本人からの聞き取りによる。⑤本人は、職場に多大な迷惑をかけたことを深く反省し、二度とこのような行動をとらないよう職務に専念することを誓っている。⑥課長は自ら管理監督者として服務規律を守る立場にあるため、所属長は課長の判断に任せていた。  
**市長** 職員の職務離脱行為に関して、市民の皆さまに多大なるご迷惑をおかけした。今後は、組織一体となり考え、二度と起きないことを約束する。



小切戸第二排水機場

## 洪水対応、排水対策について



後藤 幸正 議員

**問** あま市の各河川に設置してある排水機の稼働能力、停電時の対応、また、各地域との洪水災害時における連携はどうなっているか。  
**建設産業部長** 排水機に

ついては、福田川に7機、五条川に2機、小切戸川に1機、蟹江川に5機、目比川に2機、新川に4機、市内合計21機場設置しており、稼働能力は、合計の排水量が最大で毎秒27・962立方メートルとなっている。停電時の対応としては、主要な8機場において自家発電装置を設置し、非常時に備えた施設の管理と運用を行っている。また、地域との連携

は、地元運転員、地区支部長および水回り役との連絡を密にし、状況に応じた各排水機場の適切な運用を図るよう、体制を構築している。  
**問** あま市の南部には、わずかに数百メートルに福田、小切戸、蟹江の3河川が並んでいる。昨今のゲリラ豪雨などの洪水に對し一番危惧をしているところで、現在、南部には4機場配備しているが、対応はできているか。

**産業振興課長** 小切戸排水機場および小切戸第二排水機場は、地元運転員と市との間で連絡を密にしている。鷹居、鯉橋排水機場は、海部津島水利事務所との間で運転調整を行っており、小切戸、鷹居には自家発電装置も備えている。また、先の東海集中豪雨を想定し、日頃から訓練を通し機動的対応の確保に努めている。

## がん検診、特定健診の受診率の向上へ



柏原 功 議員

**問** 肺がん、大腸がんの検診受診率が愛知県と比べて差が大きいのが、理由は。また、対策は。  
**市民生活部長** 広報やホームページなどで、が

ん検診の実施方法や必要性の周知が不足していたためと考える。対策として、昨年度末に、健康管理システムを導入した。このことで今年度より、受診可能ながん検診および受診方法を個別に案内することが可能となった。また、検診の申し込みを、保健センターから直接医療機関でできる方法に簡略化したことで、受診率

の向上を見込んでいる。  
**問** 健康管理システムの導入による効果は。  
**健康推進課長** 効果として、がん検診受診率の向上が見込まれる。これまでの申し込み状況、実施状況から見込み値を報告すると、肺がん検診の受診率は26・6%、前年比7・4ポイントの増加。大腸がん検診は25・8%、前年比2・5ポイントの増加。胃がん検診は18・8%、前年比3・6ポイ

ントの増加。乳がん検診は24%、前年比2・2ポイントの増加。子宮がん検診は18・7%、前年比1・3ポイントの増加。全てのがん検診で受診率の向上を見込んでいる。  
**問** 特定健診受診率の増加のため、受診料千円を後日商品券として配り、実質無料に出来ないか。  
**保険医療課長** 今後、検討していく。



七宝保健センター

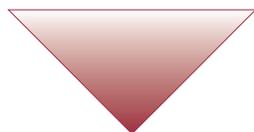
## 追跡 一般質問

### その後どうなった？

1年前に行われた一般質問の結果を報告します。

#### 質問

落下の危険があるつり天井が設置されている体育館は10校。改修計画は怎么样了か。

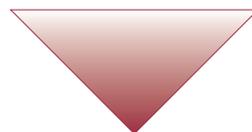


#### こうなった

平成28年度においては、甚目寺東小学校体育館の改修工事を進めており、7月末時点での進捗状況は86・3%。残りの9校についても順次、工事を実施し、平成31年度までに全10校の改修工事が完了できるよう計画している。

#### 質問

精神障がい者の方は、医療費助成が全疾患に拡大されることを望んでいる。今後の取り組みについては。



#### こうなった

平成28年7月1日から、精神障害者保健福祉手帳1級および2級を所持している方を対象に、全ての疾病または負傷について医療費自己負担分を助成する拡充を行った。



甚目寺東小学校体育館



精神障害者医療費受給者証、障害者手帳

# 議案等審議結果

## ■提出された議案と審議結果

【結果の表示記号】 ◎全員賛成 ○賛成多数 △賛成少数

【第1回臨時会(8月9日)】

議案番号	件名	結果
議案第56号	あま市長及び副市長の給料の月額 の減額に関する条例について	○
議案第57号	平成28年度あま市一般会計補正予 算(第3号)	○

議案番号	件名	結果
議案第61号	津島市とあま市との間の消費生活 相談等の事務の委託に関する規約 の制定について	◎
議案第62号	五条広域事務組合規約の変更につ いて	◎

【9月定例会】

議案第58号	平成27年度あま市水道事業会計利 益の処分について	◎
認定第1号	平成27年度あま市一般会計歳入歳 出決算の認定について	○
認定第2号	平成27年度あま市国民健康保険特 別会計歳入歳出決算の認定につ いて	○
認定第3号	平成27年度あま市土地取得特別会 計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第4号	平成27年度あま市簡易水道事業 特別会計歳入歳出決算の認定につ いて	◎
認定第5号	平成27年度あま市営住宅管理事業 特別会計歳入歳出決算の認定につ いて	◎
認定第6号	平成27年度あま市介護保険特別会 計歳入歳出決算の認定について	○
認定第7号	平成27年度あま市公共下水道事業 特別会計歳入歳出決算の認定につ いて	◎
認定第8号	平成27年あま市後期高齢者医療特 別会計歳入歳出決算の認定につ いて	○
認定第9号	平成27年度あま市水道事業会計決 算の認定について	◎
認定第10号	平成27年度あま市病院事業会計決 算の認定について	○
議案第59号	あま市農業委員会の委員及び農地 利用最適化推進委員の定数に関す る条例について	○
議案第60号	あま市特別職の職員で非常勤のも のの報酬及び費用弁償に関する条 例の一部を改正する条例について	○

議案第63号	平成28年度あま市一般会計補正予 算(第4号)	◎
議案第64号	平成28年度あま市国民健康保険特 別会計補正予算(第2号)	◎
議案第65号	平成28年度あま市簡易水道事業特 別会計補正予算(第1号)	◎
議案第66号	平成28年度あま市営住宅管理事業 特別会計補正予算(第1号)	◎
議案第67号	平成28年度あま市介護保険特別会 計補正予算(第1号)	◎
議案第68号	平成28年度あま市公共下水道事業 特別会計補正予算(第1号)	◎
議案第69号	平成28年度あま市後期高齢者医療 特別会計補正予算(第1号)	○
請願第2号	子ども医療費中学校卒業まで完全 無料化を求める請願書	△
陳情第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持及 び拡充を求める陳情書	◎
陳情第2号	国の私学助成の拡充に関する意見 書の提出を求める陳情書	◎
陳情第3号	愛知県の私学助成の拡充に関する 意見書の提出を求める陳情書	◎
発議第4号	義務教育費国庫負担制度の堅持及 び拡充を求める意見書の提出につ いて	◎
発議第5号	国の私学助成の増額と拡充に関す る意見書の提出について	◎
発議第6号	愛知県の私学助成の増額と拡充に 関する意見書の提出について	◎

## 第1回臨時会・9月定例会

【賛否の分かれた議案】 ※ 下記以外の案件等は、全員賛成で可決

【第1回臨時会(8月9日)】

議案 番号	公明党			市民 クラブ			日本 共産党		政和会																
	橋口紀義	柏原功	足立詔子	八島進	松下昭憲	岩本一三	野中幸夫	亀卦川参生	宮地直宣	森耕治	山本雄一	後藤哲哉	山内隆久	近藤陽一	吉川景男	佐藤貞夫	寺本隆男	加藤正	林正彦	倉橋博	伊藤嘉規	横井敏夫	後藤幸正	藤井定彦	
56号	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
57号	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【9月定例会】

認 定 1 号	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認 定 2 号	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認 定 6 号	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認 定 8 号	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認 定 10号	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
59号	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
60号	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
69号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請 願 2 号	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○

※表示について ○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席 -：議長は採決に加わりません。

※網掛けは、討論を行った議員です。

※会派は届出順。会派名は以下のとおり省略しています。

公明党(公明党あま市議団) 市民クラブ(あま市民クラブ) 日本共産党(日本共産党あま市議団) 政和会(政和会)

# あなたも議会を傍聴しませんか？

<http://www.city.ama.aichi.jp/gikai/>

●議会中継…本会議での一般質問の様子や最終日の採決の様を、ケーブルテレビのクローバーチャンネル(デジタル111チャンネル)にて放映します。放映は生中継とその日の午後7時から再放送しています。

(インターネットでも録画配信を行っています。※詳細は下記へ)

●会議録検索…本会議や委員会の会議録を公開しています。探したい言葉を入力すれば容易に検索することができます。(あま市議会HPへ)

今、あま市ではどんなことが議論されているのだろうか。また、どんな計画があってどう進んでいるのであろう。あなたの身近なことも議会で論議されているのかもしれない。あま市役所基目寺庁舎3階の議会事務局で、住所・氏名などを記入していただくだけで、どなたでも傍聴できます。白熱した質問と答弁を、あなたもぜひ見に来られては…。

音声の間こえにくい方のために、赤外線補聴システムを設置しています。ご希望の方にはヘッドホン付き受信機をお貸ししますので、当日、傍聴受付までお申し出ください。

※9月議会の傍聴者数(委員会含む) 延べ8人

次回の定例会は、**12月2日(金)**からの予定です。

## 議会中継

### ■ケーブルテレビ「クローバーテレビ」生中継

※デジタル111チャンネルにて放映しています。

(当日午後7時から再放送あり)

### ■インターネット議会中継のページ

※おおむね10日後に配信予定

(録画配信を行っています) ↓

<http://www.ama-city.stream.jfit.co.jp/>



**ぜひご覧ください!**

※編集委員会では、より開かれた議会を目指し、分かりやすい議会情報提供に努めております。「議会だより」について市民の皆さま方のご意見やご感想をお待ちしております。よろしくお願いたします。

委員	副委員	委員	委員	委員	委員
林	加藤	野中	柏原	八島	伊藤
正彦	正	幸夫	功	進	規
幸	敏	嘉	幸	敏	夫
正	夫	規	夫	夫	夫

■議会だより  
編集特別委員会

## 12月定例会予定

12月2日(金)	議案説明
12月8日(木)	一般質問
12月9日(金)	議案質疑
12月14日(水)	総務文教委員会
12月15日(木)	厚生委員会
12月16日(金)	建設産業委員会
12月22日(木)	討論・採決

※日程は変更となる場合があります。